

●生ごみの出し方について

①水分を含むものは三角コーナー等で十分に水切りを行う。



②家庭用の分別容器、ビニール袋等に入れる。
(ネット等の異物はいれない。)



③ごみステーション設置の収集バケツに中身を移す。
(ビニール袋・ネット等の異物はいれない。)



●生ごみの出し方

1. **生ごみは24時間いつでも出せます。**
2. **決められた場所に出して下さい。**
3. **収集バケツのフタはしっかりと閉めて下さい。**
4. **水切りは十分に行って下さい。**
5. **異物(たばこ・割り箸・ビニール等)は必ず取り除いて下さい。**

◆迷いやすい生ごみ分別一覧

生ごみとして出せるもの○

品目名	特に注意してもらいたいこと
残飯・野菜くず等	水分を十分切って出す
野菜・果物等の皮・芯	小さく切って出す
たね類(野菜・果物)	梅干しの種より大きなものは×
粉類(小麦粉など)	容器・袋類は×
冷凍食品	解凍して水分を十分切って出す
貝殻類	カキ・サザエ等は○
骨類(肉・魚等)	大きなものは小さくして出す
エビ・カニ等の殻	大きなものは小さくして出す

※三角コーナーに入るくらいの大きさのものは○

生ごみとして出せないもの×

品目名	生ごみとして出せない理由
調味料類(塩・味噌・醤油など)	単体では出せない
たけのこの皮	発酵が遅い
腐敗した食べ物	発酵菌に悪影響
たばこの吸い殻	発酵菌に悪影響
切り花・草花	食用でないもの
ペットフード	台所資源でないもの
お茶・麦茶等のパック	糸・紙など付着。中身だけなら○